

## 第1節 本学における w-SDS の位置付け

大学における教育・研究活動で安全が大切なことは議論するまでもないことです。そこで本学では、この「安全のための手引」の発行を始め、全学及び各研究室で様々な安全のための取り組みが行われています。

ところで、労働安全衛生法等の法律は、過去に発生した事故を再発させないために決められており、内容は過去の事故に学んだチェックリストといえ、大学においても、参照することができます。そこで本学では学長が次の表明をしています(この手引の表紙裏にも記載されています)。

長岡技術科学大学安全衛生方針 【基本方針】 抜粋

・機器、設備等又はそれらを使用する作業等において適用される関係法令の横断的な管理方法を確立するため、「作業のセーフティ・データ・シート」を作成する。

一方、(1)法律の専門家でない我々が法令を横断的に知ることはたいへん難しく、また(2)法令は生産工場などを念頭に作られていますから、大学にはそのまま適用できない項目もあります。そこで、機器・設備、材料(物質)、作業<sup>(1)</sup>毎に関連する法令を一覧とし、更にリスクアセスメントと組み合わせることで、安全性を確保して、教育・研究の推進をはかるべく、w-SDS(作業のセーフティ・データ・シート, work-Safety Data Sheet)手法が開発されました<sup>(2)</sup>。

本学はこのような経緯の上に、教育・研究活動の安全を高めるために、全ての研究室で w-SDS を作成し提出することとしています。提出された w-SDS は、総括安全衛生管理者の承認後に返却されます。

## 第2節 w-SDS の概要と作成・提出

上に述べたように、w-SDS は法令に関する部分とリスクアセスメントに関する部分があります。それに対応して、w-SDS 作成を次の様に行います。

毎年11月に全ての研究室で w-SDS の作成あるいは見直しを行うことになっています。そのプロセスは、大きく次の四段階になります。

1. 研究室で教職員を中心にミーティングを行う。自分の研究室の機器・設備や活動の安全について考えます。

<sup>(1)</sup> 本学では、まずは機器・設備の管理で w-SDS 作成を行っています。

<sup>(2)</sup> 杉本旭氏(開発当時 北九州市立大学)、塩田勇氏(SHIOTA 安全企画)、八幡勝也氏(開発当時 産業医科大学)により開発されました。

2. 法的管理が必要な機器・設備に関して、当該機器等で管理しなければならない事項を w-SDS を見ながら確認します。新規の機器等については w-SDS を作成します。
  3. 機器の使用等に付随する危険についてリスクアセスメントを行い、必要に応じて対策を考えます。
  4. 以上の結果を「ミーティング記録」、「w-SDS」にまとめて提出します。
- 4.は教職員が行いますが、1.～3.は学生を含んだ研究室全構成員で行います。そのため、毎年一回は研究室で安全ミーティングを行います。このミーティングを、日頃の教育・研究活動の安全を見直す機会にしましょう。ぜひ、ミーティングに積極的に参加しましょう。

安全に研究を行うことで、よい成果が達成できます。事故が発生すると、研究自体が止まってしまう、成果を出すこともできませんし、取り返しの付かない身体の障害が発生するかもしれません。そのような事態にならないためにも、全構成員が安全について考え、意識することが望まれています。

### 第3節 w-SDS 作成に役立つ情報

#### ●w-SDS の概要

[https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/jyohokoukai/sds/sds\\_top.html](https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/jyohokoukai/sds/sds_top.html)

#### ●作成ガイド

[https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/jyohokoukai/sds/sds\\_top.files/w-sds\\_tejyun\\_open.pdf](https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/jyohokoukai/sds/sds_top.files/w-sds_tejyun_open.pdf)

#### ●w-SDS 雛形

[https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/jyohokoukai/sds/w-sds\\_sample.html](https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/jyohokoukai/sds/w-sds_sample.html)

#### ●w-SDS ワーキング

e-mail アドレス (相談窓口) [sds-wg@jcom.nagaokaut.ac.jp](mailto:sds-wg@jcom.nagaokaut.ac.jp)

#### ●総務課人事労務室福祉・職員係

e-mail アドレス [romu@jcom.nagaokaut.ac.jp](mailto:romu@jcom.nagaokaut.ac.jp) 内線 9206